

各位

2020年3月17日
株式会社 Trans Chromosomics

完全ヒト抗体産生マウスを用いた新型コロナウイルス(COVID-19)に対する
治療用完全ヒト型モノクローナル抗体作製に関する
米国 Precision Antibody 社との共同研究契約締結について

株式会社 Trans Chromosomics (本社：鳥取県米子市、以下「TC」と Precision Antibody (米国メリーランド州コロンビア、以下「PA」)は、COVID-19 の治療用完全ヒト型モノクローナル抗体作製で共同研究することで合意しましたのでお知らせします。TC は完全ヒト抗体産生マウスを提供し、PA は独自の抗体取得技術を用いて抗体作製を行います。

COVID-19 治療用抗体作製では、TC は独自抗体取得を目指す一方 (HP 掲載済み)、国立感染症研究所および鳥取大学の3者共同研究 (HP) も進めています。

今回 TC は、抗体取得技術では長年にわたって多くのメガファーマやアメリカ国立衛生研究所 (NIH) などの公的機関と実績を築いてきた PA と提携しました。国際的に喫緊な課題である COVID-19 治療用抗体作製に対して、種々の異なる手法を同時並行する「競争的共同研究 (Competitive Collaboration)」を採用することで、最短で最良の治療用抗体を作製できると期待しております。

●TC について

鳥取大学名誉教授・押村光雄 (TC 社 CEO) が、大学発ベンチャー企業として 2014 年に起業しました。押村の 40 年以上にわたる研究で培われた人工染色体工学技術で世界の最先端を走る企業です。世界最高の品質を誇る完全ヒト抗体産生マウスも人工染色体工学技術を駆使して作製されました。TC はすでに共同研究下で NIH へ完全ヒト抗体産生マウスを提供しております。

●PA について (<http://precisionantibody.com/>)

PA は、米国 A&G Pharmaceutical 社のグループ企業として 2000 年に設立され、優れた抗体開発会社として認められています。平均して競合他社の 3~4 倍の速さでプロジェクトを完了 (モノクローナル抗体であれば 40~60 日で製品を提供可能) させ、使用目的に適った抗体の納入率は 90%を超えています。2000 年の設立以来、製薬企業やバイオテクノロジー

一企業だけでなく、連邦および学術研究機関向けに 10,000 を超える新規のカスタマイズされた抗体を開発してきました。

以上